

串間温泉いこいの里

〒888-0008 串間市大字本城987 TEL 0987-75-2000 FAX 0987-75-2280
 ■営業時間：午前10時～午後10時 ■定休日：毎月第3水曜日

イベントのお知らせ

風呂の日が月2回になりました

好評いただいております「風呂の日」が第1日曜と第3日曜になりました。
 今月は3日(日)と17日(日)
 ◎空くじなしの抽選会
 ◎レストランお一人様100円引
 ◎ポイント2倍

お昼のランチ（毎日替わります）～おかげさまで大好評！～

◎お昼の日替わりランチ650円(平日のみ)
 ◎さらにお昼のお弁当ははじめました！
 300円(プチ弁当)から500円、600円(みそ汁付)もご準備。
 ※数がまとまれば配達します。

温泉バス運行中

市内3コースを定期的に運行しています。日程・乗降場所は指定されていますので、利用される際には予約をお願いします。
 ※詳しくはいこいの里までお問い合わせください。



休館日のお知らせ

◎4月の休館日＝4月20日(水)
 5月のゴールデンウィークには温泉市を開催予定。いこいの里で1日のんびりしてみませんか？
 詳しくは来月のこのページで案内します。

FROM EDITOR'S

連日の災害報道を見ながら犠牲になった方々のご冥福を祈りつつ、「自然の力の恐ろしさ」をつくづく感じる。やはり人は自然の中に「生かされている」のかも知れない。人の認識の範囲をはるかに超える力の「優しさ」と上手に付き合って行きたい(ト)

東北地方太平洋沖地震は甚大な被害をもたらした。悲しみや不安の中で必死に頑張っている被災地の皆さんに、ただ「頑張れ」と言うのはとても心苦しい。それでもほかに言葉が見つからないので言わせてください。「被災地の皆さん負けるな！頑張れ！」(カ)

まるで地面がめくりあがっているかのようだ。東北を襲った地震。偶然、市役所のロビーで見た津波の映像は今でも目に焼き付いています。今回の震災は想像を超える被害をもたらしましたが、復興を信じて、少しでも協力していきたいと思っています(ナ)

PRESENTS



お便りをくださった方から抽選で、「釜めし」と「豆乳鍋」セットのお食事券を10名様にプレゼント。
 応募締切は4月28日(木)当日消印有効です。

串間市役所総合政策課 情報政策係 行

(No.884/2011.4)

POST CARD
 888-8555

お手数ですが50円切手をお貼りください

◎ご氏名
 フリガナ

年齢 / 歳 性別 / 男・女

◎ペンネームまたはイニシャル

※記入がない場合、実名で記載させていただきます。

◎ご住所 □□□□□□□□

電話 () -

◎抽選で10名様にプレゼント致します。
 串間温泉いこいの里 お食事券

串間市役所で勤務して

随想◎古川 慎吾

平成21年3月30日、宮崎県警察を退職し、警察本部に自分の装備品である給食用品(警察手帳、手錠、警棒など)を預け、同年4月1日付けで串間市役所職員として勤務することになりました。警察官を退職した時「これからは警察官ではない。2年間は市役所職員としての仕事を全うしなければならぬ。自分には、行政の仕事ができるだろうか」と、一抹の不安を抱きました。そして4月1日の朝、日南海岸の青い海を眺めながら串間市役所に向かいました。前任地が延岡警察署であったため、実家のある串間市にはここ数年帰省しておらず、新天地に向かう道は非常に長く、とても新鮮であったことを、昨日のことのように覚えています。

串間での2年間は上司や同僚などに指導を受けたから、また、自分でも模索しながら業務に当たったところですが、「本当に自分の仕事は市民目線だったのだろうか？」と考えるところでした。赴任したばかりのころは、これまでの仕事との違いから市民と衝突したことも度々ありました。ある時のトラブルで、警察官としての態度で市民と接してしまっただけです。この市民はわたしに対して「お前は市役所の職員として、住民のニーズに応えながら仕事をすればいいんだ。公僕は、公僕らしく仕事をすればいいんだ！」と罵声を浴びせました。わたしは、この市民からの指摘で自分の間違った態度に気が付き、われに返ったのでした。これをきっかけに「今のわたしには警察官のような強制力はない。これからは市民のニーズに配慮した仕事に努めなければならぬ」と思い、一つひとつの苦情や要望などに対応して市民目線としての対応に心掛けてきました。

楽しい思い出もたくさんありました。それは高校卒業後、疎遠になっていた旧友たちとの再会でした。いろいろと相談を受けることもありましたが、わたしが市役所での行政運営など相談することもあり、非常に助かりました。多くの酒を酌み交わし、また夜遅くまで飲んだことが今でも印象に残っています。今回、串間市役所で勤務させて頂いた一番の利点は、故郷で母と一緒に生活でき、親孝行できたことです。高校卒業後警察官となり、北は延岡、南は日南とさまざまな所で勤務してきました。休みもバラバラで、連続した休暇を取得できなかったことから、あまり帰省もできず、ここ最近、母と面と向かって話をすることもありませんでした。母は以前にも増して口うるさくなっており、親が子をかわいがるのは当然のことと思っただけでも、口げんかをすることも度々ありました。そんな母に、なかなか正面切って言えなかったのですが、この紙面をお借りして「ありがとう」と、感謝の言葉を掛けたいです。この原稿が広報紙に掲載されるころ、わたしは、警察官として奮闘していることと思います。勤務中あるいは私用でわたしの姿を見ることがあれば、気軽に声を掛けてください。最後にこの場をお借りしまして、お礼を申し上げます。串間市民の皆さん、そして、串間市役所の職員の方々に2年間ありがとうございました。



▲第2高畑山から見た串間市街地。2年間この地に勤務した。



Profile

ふるかわしんご(41歳)／昭和44年生。串間市本城出身。昭和33年3月宮崎県警巡査科に入局。警察の業務として、地域、警備、捜査部門などを経験。前任は、延岡警察署において主に地域(自動車警備)を担当。その後、平成21年4月に串間市役所に派遣され現在に至る。信条は「石の上にも3年」。何事も根気よくやれば必ず実現する。